

組合長あいさつ



桐生広域森林組合

代表理事 組合長 村上利朗

本日はお忙しい所、多くの総代の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、ご来賓として、各行政機関からも多数ご臨席を賜り、第18回 通常総代会が盛会裡のうちに開会できますことに対し、心よりお礼申し上げます。

さて、林業をとりまく環境は依然厳しく、なかなか光が見えません。そんな中、政府もようやく重い腰を上げはじめ、「森林環境税」の導入をはじめ、「森林経営管理法、森林環境譲与税」が施行となりました。

また、群馬県としてはすで

に、「ぐんま緑の県民税」が5年前に導入され、その成果が各所に表れております。

ようやく林業に対する温かい手が動き始めました。

さらに、群馬県森林組合連合会が事業主体で運営する「桐生木材ヤード」が6月6日、桐生市梅田町4丁目にて竣工し稼働を始め、やっと林業界に明るさが見えつつあります。

さて、当組合もこの1年、組合員への還元を高めるとともに、組合の健全経営を図りながら、役職員一丸となり事業活動に取り組んで参りました。

おかげを持ちまして、平成30年度も一定の成果を上げることが出来ました。

これも偏に組合員は勿論のこと、関係各位のご尽力の賜物であり、心よりお礼と感謝を申し上げます。

今後も、地域における林業生産活動の担い手として、更

なる組織の基盤強化と合理化を図り、林業発展のために貢献して参ります。

引き続き、組合員の皆様には、重ねてご理解・ご協力をお願いしますと共に、各関係機関のより一層のご指導・ご支援をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

